

## 平成30年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 平成30年10月29日（月）午後1時30分から午後2時35分  
場 所 雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室  
出席者 ・山野義一教育長 ・徳永 卓教育長職務代理者  
・平山田鶴子委員 ・中村妙子委員 ・森下祐樹委員  
・事務局（本多教育次長、小松総務課長、下田学校教育課長  
久保田スポーツ振興課長、宮崎生涯学習課参事補  
総務課森田参事補（書記））

欠席者 柴崎生涯学習課長

### 会議日程

#### 第1 前回会議録の件

#### 第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

#### 第3 付議事項

- 議案第16号 雲仙市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について
- 議案第17号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について（指定管理者の指定について）

#### 第4 その他

- ・次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

## 教育長が平成30年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

### 日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、第6回定例会会議録署名委員に平山委員及び森下委員を指名する。

事務局

- ・定例会会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問がないことから第6回定例会会議録の承認を宣言する。

### 日程第2 報告事項

#### (1) 教育長報告

教育長が資料により、月例報告について説明・報告する。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

#### (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・南串第二小学校の体育館の雨漏りについて、以前応急処置をしていただいたところだが、大会等の開催にあたっては天気を見ながら判断しないといけない（雨が降ると雨漏りするかもしれないと不安になる）。今後、年数が経過すると修繕費が大きくなるのではないかと心配している。

事務局

- ・地域の方及び学校関係者には迷惑をかけているところであるが、同じ箇所から続けて雨漏りしない（どこから雨漏りするかわからない）状況であり、何らかの対応が必要と感じているが、屋上の調査をしながら、今後どのように対応すべきか考えている。

委員

- ・奨学金返済支援制度について、議会に上程する準備をしているようだが、以前の議会において否決された中で、今回改善された点は何か。

事務局

- ・前回（平成29年12月議会）は、大学生を対象に5年間定住した場合は、残りの5年間免除するやり方を検討していた。今回は補助金制度に変更し、大学生だけでなく高校

生、専門学校生も対象とし、市奨学金だけではなく国や県育英会の奨学金など、全ての奨学金を対象に、雲仙市に定住した方に補助するというやり方で準備を進めている。前回の議会で指摘された事項をクリアできるようなやり方を考えている。

教育長

- ・12月議会の全員協議会、文教厚生常任委員会でも説明する必要がある。市長レクを受けた後、11月の定例教育委員会でその内容を諮り、承認を受けたいと考えている。

事務局

- ・前回は免除制度としたことで、基金が目減りし、制度自体の存続が心配されていた。今回は別に予算を組んで、補助制度として支出するため、奨学金制度自体は今までと変わらないやり方でやっていきたい。

委員

- ・先日、雲仙小学校の統廃合に関するワークショップ（雲仙子どもの未来を考える会）について新聞に大きく取り上げられていたが、（統廃合の）メリットやデメリットが掲載されており、今後の統廃合に影響があるのではないかと心配である。

事務局

- ・その会議については、一切知らない。校長に伺うと20名程度の参加があり、そのほとんどが自治会関係者と聞いている。雰囲気としては、ここまで小規模校化となつては（統合）やむなしと考えていらっしゃるようだ。保護者としては早くしてほしいという考えなので、教育委員会としてしっかり伝えなければいけない。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

### （3）各課からの報告

スポーツ振興課より、（仮称）新小浜体育館整備の進捗状況について報告する。

事務局

- ・シンプルで良い動線があると思う。資料のイメージ図は、あくまでも現段階でのイメージ図であり、今後微妙に変わっていくことも考えられるので、体育館について外部の方等とお話する機会がある際は、その旨説明いただきたい。

スポーツ振興課より、みずほ温泉千年の湯あり方検討委員会からの提言書について報告する。

教育長

- ・文教厚生常任委員会より、みずほ温泉千年の湯を作った目的は福祉のためだということをよく言われる。教育委員会がこの施設を持つべきではなく、健康福祉部へ所管換えし、市全体で協議されるべきと言われている。あり方検討委員会でも、千年の湯の所管換え

は雲仙市公共施設総合管理計画で検討するようになっているので、これを大きな柱とし、教育委員会として方向性を議会に示さなければならない。

### 日程第3 付議事項

- 1、議案第16号 雲仙市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について
- 2、議案第17号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について（指定管理者の指定について）

### 事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

### 日程第4 その他

- 1、平成30年11月21日（水）午後1時30分から11月定例会を雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、平成30年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

会議録署名

委員

委員

作成職員